

④測定中にエラーが表示された場合

OVER “出力下げる“

受信器がプローブに近すぎて、受信信号が測定レンジをオーバーしています。受信器を20～30cm持ち上げて使用してください。深度測定の場合は、結果より受信器を持ち上げた分を引いてください。

LOW “出力上げる“

プローブから遠く離れた場合や磁界を遮蔽する物が周囲にある場合「LOW」表示になります。また、電池が消耗していないか確認してください。

ERR “測定エラー“

電力線等のノイズの影響を受けて信号が不安定になると、深度測定時に「ERR」表示になります。場所を移動して測定してください。

 **高千穂産業株式会社**

お問い合わせは：

岩倉工場 〒482-0041 岩倉市東町江東 10-1
TEL (0587) 37-7771 FAX (0587) 37-7766

本社 〒462-0041 名古屋市北区浪打町 1-44
Tel (052) 915-1111 (代)

東京支店 〒108-0014 東京都港区芝 5 丁目 19-6
Tel (03) 3453-4778 (代)

名古屋支店 〒462-0041 名古屋市北区浪打町 1-44
Tel (052) 915-1111 (代)

大阪支店 〒550-0012 大阪市西区立売堀 2-1-11
Tel (06) 6536-1730 (代)

2014. 2 850-080

低周波プローブ 875Hz

VPL-SL8

取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全に正しくお使いください。
- 安全上の注意事項を下記の様な表示で記載しております。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管して下さい。



危険

火傷、ケガの危険性有り

- ・乾電池を火の中に入れてはいけないこと。また分解、改造、短絡しないこと。
- ・乾電池のプラス、マイナスを逆に接続したり、短絡させたりしないこと。



注意

- ・電池を使いきった時、長時間使用しない時は、電池を取り出してください。
- ・新旧の乾電池、違う種類の乾電池を混在して使用しないでください。
- ・本器に強い衝撃や振動を加えたり、埃や湿気の多い場所、火の近くなど極端に高温の場所に置いたりしないでください。
- ・本器及び電池に発熱するなどの異常があるときは使用しないでください。



高千穂産業株式会社

製品概要

本器は非金属管路用の防水型発信器です。本器と低周波用受信器をセットで使用することにより管路の位置と深度を測定することができます。

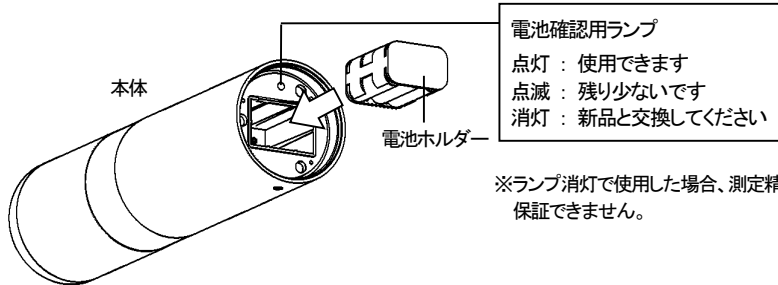
製品仕様

送信周波数	875Hz
測定範囲	0.4～8.0m
電源	単3アルカリ乾電池×6個
使用時間	4時間(25℃)
使用温度	-20℃～50℃
寸法、質量	361×φ86mm、約2.0kg

使用方法

①電池セットと残量確認

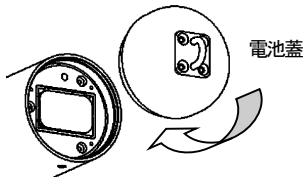
単3電池6本を電池ホルダーにセット、端子の向きを合わせて図の様に電池室に挿入し、電池残量を確認してください。



※ランプ消灯で使用した場合、測定精度は保証できません。

②電池蓋取り付け

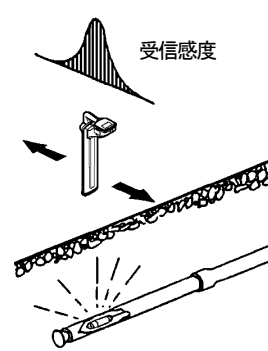
電池蓋を右回りにしっかりと最後まで締めて本体に取り付けてください。



②位置測定

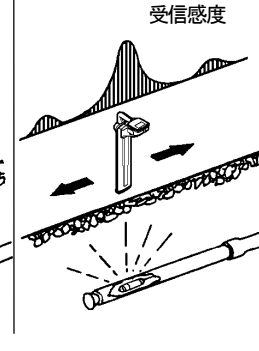
A) 管路の左右方向

最大法を使用します。
最小法は測定できません。
下図のように管路に対して直角方向で使用します。

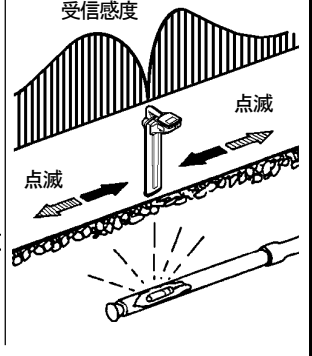


B) 管路埋設方向

最大法の場合
感度のピークが3カ所現れます。中央の一番感度の大きいところがプローブの直上位置です。

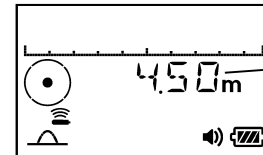


最小法の場合
直上付近では直上の方向に矢印が表示されます。直上から離れると、受信感度の数値が点滅して矢印が逆に表示されます。



③深度測定

測定した直上位置で【深度】を押してください。
下図のように深度の測定結果が表示されます。



深度結果
電流指数はありません。